

回答書

令和8年5月8日

業者各位

銚子市長 越川 信一
(公 印 省 略)

件名 市有地貸付に係る公募型プロポーザル

この案件に対する質問事項について、次のとおり回答いたします。

| 番号 | 質問事項 | 回答 |
|----|---|---|
| 1 | 銚子市潮見町15番7の一部7,000㎡は、道路や歩道を含まない面積と考えて良いか。 | 約7,000㎡の考え方は、名洗港港湾計画の交流厚生用地0.7haに基づくもので、この交流厚生用地には、銚子マリーナ側の道路や15番7側の歩道の敷地も含まれています。 しかし、0.7haの詳細な位置や面積は明確に示すことができないため、今回の事業提案では、地積測量図をベースに、15番7の土地の北西側（地積測量図の15番7の土地の左側）から約7,000㎡の面積の土地を、港湾計画上の交流厚生用地として利用可能な部分と捉え、事業提案を受け付けます。 |
| 2 | 銚子市潮見町15番7の土地の上下（千葉科学大学側と銚子マリーナ側）の距離は、歩道の縁石間で測ると約70mあったが、地積測量図では66mとなっている。実際の境界は、歩道より各2m敷地の内側になるのか。 | 地積測量図は、15番7に接する15番5の土地（道路（港湾計画上の交通機能用地））が歩道の縁石から4m、15番7の土地に入り込んだ地点を境界に作成されています。 なお、現在、この4m部分の土地は、15番7の土地と一体となって使用されており、また、いずれの土地も市有地であることから一定の手続きをとることで現況どおり利用が可能ですが、今回の事業提案では、15番7の土地を貸付の対象としていますので、この範囲での事業提案をお願いします。 |